

検索ボックス

<< 2024年11月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

最近の記事

- (11/29)一括アップデート!子どものワクチン・予防接種
- (11/27)若い人の二次高血圧症の実態
- (11/25)インフルエンザにマスクと手洗いは有効か？
- (11/22)喘息発作のリリーパーにもステロイド配合吸入薬が有効
- (11/20)子宮筋腫・NEJM総説

最近のコメント

- 鉄欠乏性貧血における鉄剤の服用 by (09/13)
- 23価肺炎球菌ワクチンの局所反応 by (07/11)
- 急性心不全のラシックスの効果減弱 by (06/10)
- 小児の腸重積・ロタウイルスワクチンとの関係について by (05/02)
- Ⅱ型糖尿病患者にスルホニル尿素薬の有効性について by (04/19)

タグクラウド

カテゴリ

- 小児科(259)
- 循環器(314)
- 消化器・P P I(187)
- 感染症・衛生(329)
- 糖尿病(157)
- 喘息・呼吸器・アレルギー(123)
- インフルエンザ(118)
- 肝臓・肝炎(67)
- 薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導(58)
- 脳・神経・精神・睡眠障害(74)
- 整形外科・痛風・高尿酸血症(45)
- ワクチン(98)
- 癌関係(14)
- 脂質異常(31)
- 甲状腺・内分泌(22)
- 婦人科(17)
- 泌尿器・腎臓・前立腺(61)
- 熱中症(7)

<< 食塩の取りすぎが夜間頻尿の原因か | TOP | 栄養ドリンク剤は血圧を上げる >>

2015年11月17日

降圧目標は120以下か？

降圧目標は120以下か？



NEJMよりSPRINT試験の結果が掲載されました。

インパクトのある雑誌ですので、その結果が世界中を駆け巡っています。

報告によりますと、50歳以上で収縮期血圧が130～180、危険因子が1つ以上ある方の9361人が対象です。（しかしこの中には糖尿病患者は含まれていません。）

目標を120以下の厳格管理群と、140以下の標準管理群の2つの群に分けて調べました。その結果は下記のグラフのように、120以下の厳格群の方が予後が良い結果です。しかも75歳以上の高齢者にもその事が当てはまりました。

グラフをMedical Tribuneより拝借

図1. 主要評価項目^{a)}

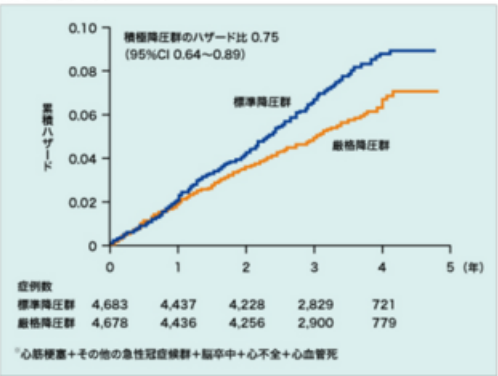
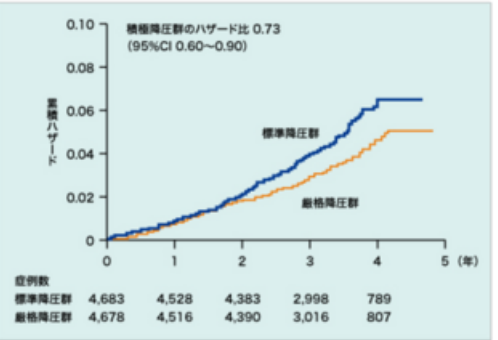


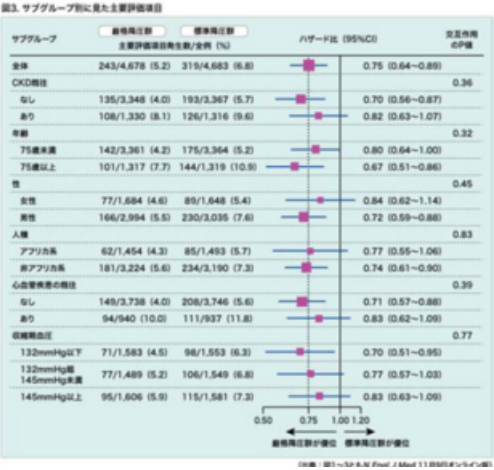
図2. 総死亡



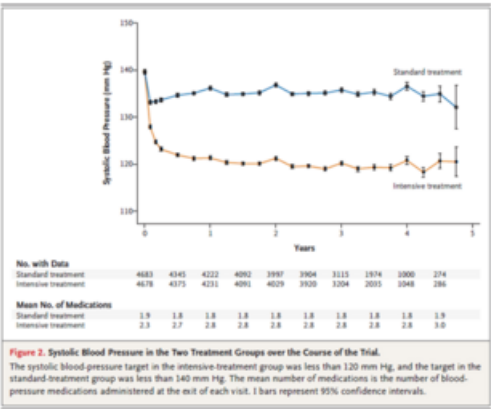
過去ログ

- 2024年11月(11)
 - 2024年10月(13)
 - 2024年09月(14)
 - 2024年08月(12)
 - 2024年07月(15)
 - 2024年06月(14)
 - 2024年05月(14)
 - 2024年04月(12)
 - 2024年03月(14)
 - 2024年02月(13)
 - 2024年01月(19)
 - 2023年12月(17)
 - 2023年11月(13)
 - 2023年10月(15)
 - 2023年09月(12)
 - 2023年08月(16)
 - 2023年07月(15)
 - 2023年06月(14)
 - 2023年05月(15)
 - 2023年04月(15)
 - 2023年03月(15)
 - 2023年02月(14)
 - 2023年01月(15)
 - 2022年12月(12)
 - 2022年11月(16)
 - 2022年10月(15)
 - 2022年09月(13)
 - 2022年08月(17)
 - 2022年07月(13)
 - 2022年06月(15)
 - 2022年05月(15)
 - 2022年04月(14)
 - 2022年03月(15)
 - 2022年02月(14)
 - 2022年01月(16)
 - 2021年12月(14)
 - 2021年11月(17)
 - 2021年10月(17)
 - 2021年09月(13)
 - 2021年08月(16)
 - 2021年07月(12)
 - 2021年06月(16)
 - 2021年05月(16)
 - 2021年04月(14)
 - 2021年03月(18)
 - 2021年02月(19)
 - 2021年01月(16)
 - 2020年12月(17)
 - 2020年11月(15)
 - 2020年10月(17)
- 以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)
[RSS 2.0](#)



- 論者はこの事から、今後はこの結果を受けてガイドラインも変更の必要がある、と強気な見解です。
- しかし、この結果に批判的な見解もすでに出てきています。
- 1) 問題の糖尿病患者を除外している。これがブラックホールである。
 - 2) 厳格な方に腎機能の副反応がやや多いが、これは薬のためか、血圧低下による腎臓障害なのか
判明しない。
 - 3) 厳格といっても、血圧が120以下にはなっていない。これは、120以下を目指していると副反応が多かったか、又は患者の同意が得られなかった可能性もある。



- 4) 厳格な方は、薬の量が平均で2.7に対して標準は1.8と一剤の差がある。
コストの面でも問題である。
 - 5) 結局、厳格管理群の方が厳格に血圧を管理していたのだから、結果が良くなる傾向は当たり前だ。
- 早速、日本の学会からも見解が出ています。下記に掲載します。
- 私見)
- 高齢者は160以下なら良しとしていましたが、腎機能を注意して、更に血圧を下げる必要がありそうです。
- しかし、そうは言っても、130を目標にしてはと、現段階では思っています。
- (目標と現実とは天と地の差です。・・・そろそろボーナスの季節です。)

[Topics & 新着情報 | 日本高血圧学会.pdf](#)

[日本高血圧協会 高血圧Q&A.pdf](#)

0
いいね！

ポスト [ブックマーク](#)

[若い人の二次高血圧症の実態](#)
[高脂血症治療薬のリピートル対クレステール..](#)
[血圧計の測り方](#)
[抗凝固薬・DOACの術前管理](#)
[原発性アルドステロン症の診断](#)

posted by 斎賀一 at 20:02 | [Comment\(0\)](#) | [循環器](#)

この記事へのコメント

